

福井県で点検支援技術の現場デモを実施しました！

- 福井県道路メンテナンス会議において、会議構成員に加え参加希望者を対象に、橋梁点検の新技術のデモを行いました。
- 新技術の活用は、効率化によるコスト縮減、高度化による品質の向上につながることから、積極的な利用を推進しています。

日 時：令和6年10月30日（水）14：00～15：40

場 所：国道8号成和橋（福井県福井市松城町）

デモ技術：ドローン・AIを活用した橋梁点検・調書作成支援技術

参加者：福井県内の道路管理担当者等（4団体9名参加）



技術概要説明



ドローンを用いた点検現場見学



ドローンを用いた点検現場見学

【当日の主な質問と回答】

Q1. コストは縮減されるのか。

A1. 外業では規制費、内業では、損傷図作成作業が省略されることでコスト縮減を期待している。

Q2. ドローンで亀裂は確認できるのか。

A2. 亀裂は確認できない。前回点検時に確認されている損傷等により、近接目視との使い分けが必要。



問合せ先

国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 道路管理課
TEL 0776-35-2813（代表）

国土交通省 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター 技術課
TEL 072-800-6222（代表）